

若神組十三日講だより

若神組十三日講
講長 藤井 成正

こんにちは！令和の新時代に入りすでに7年……。この間、コロナ、能登大地震、そして、ついに40度越えの猛暑など、未経験世界への突入、みなさま如何受け止めですか……？

それでは、前号以降の「抜粋スポット版」のご紹介です。

活動のご報告

○お初講 2月13日 於：光福寺



○5月講 5月21日 於：西照寺

宗祖降誕会

親鸞聖人のご誕生をお祝い
する法要です。聖人は、承
安3（1173）年4月1日のお生まれと伝えられ、
これを新暦にしますと5月21日になります。本
山では、毎年5月20日・21日に法要が営まれ、
祝賀能などさまざまな行事が行われます。

勤行

○3月講 3月13日

光圓寺

○6月講 6月13日

光乗寺

○講の活動(2月～)

2月13日 (木)	2月講(お初講)・総会	光 福 寺
2月14日 (金)	御正忌報恩講法要団体参拝	井 波 別 院
2～3月	巡回法座(井波別院)	各 地 区
3月13日 (木)	3月講・物故者追悼法要 十三日講だより(第15号)発行	光 圓 寺
4月14日 (月)	第45回全国講社大会(講長、五十嵐副講長)	本 願 寺
5月21日 (水)	5月講(降誕会)	西 照 寺
6月 6日 (金)	高岡教区講社連盟総会・研修会 十三日講・表彰者：山川勝秋様、安藤邦夫様	高 岡 会 館
6月10日 (火)	綽如上人御忌法要・参与会総会(講長、事務局長)	井 波 別 院
6月13日 (金)	6月講	光 乗 寺
7月18日 (金)	永代経法要参拝	高 岡 会 館
7月24日 (木)	特別永代経法要団体参拝	井 波 別 院
8月 4日 (月)	全戦没者を悼み平和を願うつどい2025	高 岡 会 館
9月8日・9日 (月・火)	全国講社北陸ブロック講員研修会(講長、北般若2名)	福 井 教 区

1. 物故者追悼法要
2. 表彰状・感謝状
授与
(柳瀬地区：2名)
3. 総会
4. 研修会
5. 閉会式



別院本堂にて

○第6回研修旅行(令和7年9月21日)



小矢部方面

埴生護国八幡宮、メルヘン小矢部道の駅、メルヘン公共建築
クロスランドオヤベ花水木(食事)、高参寺、津沢夜高あんどん会館

死の教師である法然上人は、同時に偉大な革命家だと言えます。

なぜなら彼の登場を境に、日本の仏教はその姿をすっかり変えてしまったからです。

浄土宗登場以前の日本の仏教は、奈良仏教はもちろん天台宗も真言宗も、すべて律令社会を肯定・安泰にするための宗教でした。法然上人が、仏教を本当の意味で「社会の仏教」を「民衆の仏教」に成し遂げたげにもかかわらず、多くの人は「革命家」というイメージを持っていません。

なぜ革命家のイメージがないのでしょうか。

それは、革命には、どうしてもつきまといがちな「血」のイメージが、法然上人には全くないからだと思います。日本で最も有名な革命家を挙げてくださいと言われたら、多くの人が織田信長を挙げると思います。確かに彼は政治的な大革命家だと言えます。

しかし、天台宗の総本山・比叡山を焼き討ちにしたことは、当時日本に滞在していたキリスト教の宣教師・ルイス・フロイスの書簡にも示されています。

世界的な革命家と言われているレーニンやスターリン、毛沢東も、膨大な数の人民を「粛清」の名のもとに殺しています。

法然上人は宗教家だから、政治的革命家と同じようには考えられないと言われるかもしれませんが、でも、上人の思想的大革命は、たった一人の人も殺すことなく、非常に平和な形で行われました。このような革命家は、世界にも他に例を見ないのではないかと思います。

私たち日本人は、これがいかに素晴らしいことなのか、もっと認識すべきだと思います。

もし、法然上人がいなければ、親鸞聖人の思想も、形になることはなかったでしょう。

また、時宗の一遍上人は、法然上人の弟子であり西山派の開祖である証空上人の孫弟子なので、彼もまた世に出ることはなかったでしょう。

法然上人の存在は、単に浄土宗、浄土真宗だけの問題ではありません。

なぜなら、鎌倉新仏教の数々の教えはすべて、法然上人が拓いた「新しい仏教の大道」を辿る形で広まっていったと言えるからです。栄西の臨済宗も道元の曹洞宗も、法然上人が道を拓かなかつたら、彼らは自らの革新的思想を人々に広めることはできなかったでしょう。

日蓮宗の日蓮上人は他宗派をすべて攻撃しているので独自の道を歩んでいるように見えますが、彼が主張した「南無妙法蓮華経」と称えれば教われる」という思想は、法然上人が「南無阿弥陀仏」と称えれば救われると口説念仏の思想の転用といえます。

法然上人の浄土宗は、あの世のことばかりに偏っているから駄目だ、もっとこの世を極楽浄土にするよう努めなければならない」というのが日蓮上人の思想です。

でも、こうした日蓮上人の思想さえも、法然上人の思想がなければ、生まれなかったものなのです。

「法然の授業」 梅原 猛著から